

しみん基金・KOBENews



2024年3月号

認定NPO法人しみん基金・KOBENews

発行日2024年3月

〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通4丁目1-23-605

[TEL]078-230-9774 [FAX]078-230-9786 [MAIL]kikin@stylebuilt.co.jp [HP]stylebuilt.co.jp/kikin

第2回 NPO地域貢献活動フェア

この度、2月18日と25日の2日にわたって、第2回のNPO地域貢献活動フェアが開催されました。

神戸市が主催して、当基金とCS神戸、智雲ボランティア活動研究所との共同体が企画運営を担いました。神戸市東西部2か所の会場には、56のNPO関係団体が出展し1百55人が参加しました。各回熱気にあふれたイベントとなり、マッチングにより現場体験（インターン）にまで至りました。

昨今、NPO等による活動には、多彩な担い手による人材確保が喫緊の課題であり、対面でのマッチングは地域の直面する課題の解決の一步になる取り組みです。特に人生百年時代と言われている高齢者の活動は益々広がってきています。無償ボランティア、有償ボランティア、パート、アルバイト、正規職員等働き方、活動の仕方も多彩です。今回のフェアは、そうした人材のマッチングや確保に絶好の機会でした。

諫山 一彦

しみん基金・こうべ監事
(特活) ふたば理事

しみん基金・KOBENewsをご支援いただいている皆様へ感謝を込めて

第2回

知って! 出会う! 体験する!

NPO

地域貢献活動 フェア

地域の
子どもたちに
何かしたいわ



街がきれいになる
活動をしたい



当基金は以前からネット上でボランティアをしたい市民とボランティアを必要としている団体、社会貢献に関心のある企業などを繋げるマッチングサイト「つなごう神戸」を管理運営していますが、今回は対面でのマッチングイベント「NPO地域貢献活動フェア」を実施し、東部会場を担当しました。

東灘・灘・中央・兵庫区（二部長田区）のNPO法人・任意団体・一般社団法人・社会福祉法人にブース出展していただき、全団体が現場体験者（インターン）を受け入れるマッチングをすることができました。来場者が多く会場が手狭だったため大変混雑してしまい、参加者アンケートでは「会場が狭く話しづらい」などのご意見もいただいています。次回も参加したいかの問いには「是非参加したい」「参加したい」を合わせると94%と高評価をいただくことができました。今後は体験された方が少なくとも一つの活動には定着する割合を高める支援も必要かと思われれます。





2024 こうべあいウォーク

今年も1.17直前の日曜日1月14日に、JR鷹取駅近くの大国公園に多くの方にお集まり頂きました。ご記名とご寄付をいただき、挨拶などのあと、3班に分かれてウォークスタートです。今年はオンラインは実施せず、リアル開催だけでした。

地元自治会等の方々のお話を聞きながら3キロを歩きました。ゴールの二葉小学校(ふたば学舎)ではコープのご協力でご参加賞として、尼崎小田高校の「あまおだ地域応援隊」が選んだエシカル商品を配布いただきました。またふたばのスタッフのかたにつくっていただいたぜんざいもお配りしました。ご記名いただいた参加者は120名程度でした。ご参加、ご寄付いただいたみなさまにお礼申し上げます。

- 【主催】 こうべあいウォーク2024実行委員会、
NPO法人神戸まちづくり研究所、
認定NPO法人まち・コミュニケーション、
ふたば学舎、認定NPO法人しみん基金・KOBE
- 【協力】 近畿労働金庫、生活協同組合コープこうべ
※神戸マラソンフレンドシップバンクの寄付先です。
- 【収入】 募金 171,250
協力金 30,000
- 【支出】 印刷費 7,000
イベント保険 5,000
調理材料費 8,867
振込手数料その他 444



収支差額の179,929円をご寄付いただきました。

2022年度 助成事業成果報告会

2023年12月4日(月) / こうべまちづくり会館

助成事業報告会は例年昼間に実施していましたが、今回は、初めて18時から、オンラインとの併用での開催としました。またコロナで省略していた簡単な交流会を再開しました。同時に(一社)パートナーズへの特別賞の贈呈式も実施しました。報告団体以外に今年度助成団体・審査員や一般参加者など、28名にご参加いただき助成の成果をご報告ならびに交流することができました。



報告団体

一般 枠	1	(一社)神戸親子遊び推進協会
	2	ひょうご子どもの水辺交流会
	3	(特活)全国夜間中学ネット
	4	リレー・フォー・ライフ・ジャパン神戸実行委員会
	5	(公社)兵庫県精神福祉家族会連合
	6	(特活)フェミニストカウンセリング
	7	ボランティアグループでいんぷる
特定 枠	8	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti
	9	全国災害ボランティア支援機構

29年目のひとり言

「学ばない行政」

本年1月1日、16時10分頃、最大震度7の地震が能登半島地方を襲った。地震とそれに伴う津波の被害は大きく、死者は2百40人を超え、2月末の時点の避難者数は1万人を超える。ライフラインの復旧は徐々に進んではいるが、完全復旧までの道程は遠いものがある。被災地への道路が少なく、その道路も震災により寸断されてしまった事で、支援の手が届きにくい状況になった。また、道路復旧後も公的な支援を優先する為、被災地への民間ボランティア等の立ち入りを制限したことにより、支援が遅延する事態となっている。行政とは学ばない組織であることを改めて実感している。先日のメディアによるレポートでも、被災者のニーズ把握とボランティア受け入れに手が回らず、マッチングにかなりの遅れが生じていると報道されていた。被災地の復旧、生活支援は兎に角マンパワーが必要であること、公的支援にしか出来ないこと、民間ボランティアが力を発揮できること、それぞれを事前に理解しておけば、より素早く支援の手は被災者に届く。支援が遅れば、苦しむのは被災者であることを誰もが忘れてはならない。

しみん基金・こうべ 専務理事

瀬戸口 仁三郎

※当基金へのご寄付と賛助会費は税制優遇の対象です

「しみん基金・こうべ」の運営を支えて下さる
賛助会員と寄付を募集しています。

個人会員 年間 3千円 / 団体会員 年間 1万円

お申し込みは電話・ファクス・メールなどで、ご連絡いただくか、HPをご参照ください。

郵便振替 00990 - 5 - 157334
口座名義 「しみん基金・こうべ」

三井住友銀行三宮支店 普通 8840183
近畿労働金庫神戸支店 普通 4161854
みなと銀行本店営業部 普通 1969895
口座名義 「特定非営利活動法人しみん基金・こうべ」

編集後記

元旦に起きた能登半島地震で被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。私も1月に七尾市で被災地支援をおこなっておりました。今は大変かも知れませんが、必ずここ神戸のように復興してみんなが笑いあえる日がきます。それまでみんなを支え合って、思い合ってくださいませよう！（お）

編集 / 大竹 修

会員数とご寄付のご報告（2024年2月末）

正会員 個人25名 3団体
賛助会員 個人37名 7団体

寄付・募金合計金額 48万1千5百3円

寄付者・募金一覧（敬称略・順不同）

飛田雄一、中島秀男、津久井進、室崎益輝、
白水士郎、近藤マヤ子、岸桂子、梁勝則、
高橋智子、大崎育代、藤本三枝子、藤島幸彦、
森則人、朴木佳緒留

（有）神戸国際マーケティング、ヤフービジネスサービス、
今津建設㈱、あいウオーク2024実行委員会、
（2023年12月～2024年2月）

※皆様方からの貴重なご厚志に深謝申し上げます。

※ご寄付、会費納入は、クレジット決済も
ご利用頂けますので、ご利用ください。

当基金ホームページトップページの
「クレジットサポーター」からアクセスできます！